

(1) 学校の概要、目標及び計画

校長名	松井 道宣
所在地	〒607-8169 京都府京都市山科区柳辻西浦町 1-13
連絡先	TEL : 075 (502) 9500 (代) FAX : 075 (502) 9504
学校の沿革	<p>大正 9 年 11 月 看護学講習会開設</p> <p>大正 10 年 4 月 知事認可により、京都市医師会附属看護婦学校開設</p> <p>昭和 22 年 11 月 社団法人京都府医師会設立に伴い京都府医師会附属産婆看護婦学校と改称</p> <p>昭和 26 年 10 月 京都府医師会准看護婦学校</p> <p>昭和 48 年 4 月 新校舎竣工に伴い、中京区壬生東高田町に移転</p> <p>昭和 49 年 4 月 厚生大臣指定と知事認可を受け、京都府医師会高等看護学校を開設</p> <p>平成 6 年 4 月 准看護科春組・秋組入学試験を一本化し、秋組入学試験を廃止</p> <p>平成 7 年 4 月 看護第 1 学科（全日制 2 年課程）新設</p> <p>平成 7 年 6 月 新校舎竣工に伴い、山科区柳辻西浦町に移転</p> <p>平成 12 年 4 月 看護学科 3 年課程新設</p> <p>平成 18 年 4 月 3 年課程 2 学級、2 年課程 2 学級、准看護科 2 学級となる</p> <p>平成 21 年 4 月 助産学科新設</p> <p>平成 27 年 2 月 3 年課程・2 年課程が、職業実践専門課程として認可</p> <p>平成 29 年 4 月 准看護科 1 学級となる</p>
教育理念	<p>慈愛・知性・勇気を基盤として教育します。</p> <p>慈愛とは、人間愛をさします。看護は、対象である人間の健康の維持・増進、回復、安らかな死に向けて自立を促す実践の活動です。そのために生命の尊厳と人権の尊重を基盤として感性豊かな人間性を育みます。知性とは、看護に必要な知識・技術をいいます。科学的な根拠に基づいた判断力・問題解決能力・実践能力を育みます。さらに、専門職業人としての資質向上をめざし、生涯にわたり自己研鑽できる人材を育成します。勇気とは、自ら考え責任をもって行動することをいいます。専門職業人としての倫理観を備え、誇りをもって地域社会に貢献できる人材を育成します。</p>
教育目標	<p>教育基本法及び学校教育法に基づき、看護専門課程並びに看護高等課程を設置し、保健師助産師看護師法による看護師及び准看護師として必要な知識と技術を習得させるとともに、教養の向上と人格の形成とを図り、地域及び人々の保健・医療・福祉を推進できる人材を養成することを目的とします。</p>

(2) 各学科等の教育

【助産学科】

教育目標	<p>本校の教育理念に基づき、助産に必要な専門的な知識、技術、態度を養うとともにどのようにしたら女性やその家族にとって安全、安楽で満足の高い助産サービスが提供できるかを追及する。そのために助産学の立場から責任をもって主体的に問題解決に取り組める人材を育成することを目指している。</p> <p>また、地域の特性として京都府北部地方では医師不足により出産を取り扱う施設が激減し、女性が希望する地域で出産することが困難であるといった市内との地域格差が生じている。しかし、一方でそのデメリットを助産師のマンパワーでカバーしていこうとする動きもある。そこで、京都市内だけの実習に限定せず、京都府北部地方での実習を通して地域に密着した妊産婦援助の実際や助産師が自然出産を独立して行なうことの実際を学ぶことで地域医療に貢献できる責任感のある人材の育成を目指す。</p>		
定数	20名		
入学者数	20名（平成28年度）	在籍者数	20名（平成29年度7月）
カリキュラム 時間数	1005時間：30単位		
成績評価基準	所定時間数の三分の二以上の出席時間数を満たしていること 認定試験において、すべて60点（C評価）以上であること		
卒業認定基準	30単位をすべて修得している 出席すべき日数の三分の二以上の出席を満たしている		
取得可能な 資格	助産師国家試験の受験資格 受胎調節実地指導員		
卒業者数	19名（平成28年度）		
就職率	100%		
主な就職先	三菱京都病院、宇治徳洲会病院、愛生会山科病院、中部産婦人科 醍醐渡辺クリニック、兵庫県立こども病院 等		

【3年課程】

教育目標	本校の3年課程の看護教育は、現代の若者の潜在しているエネルギー力、しなやかな精神力、そして変容の可能性を信じて支援することで、専門職業人としての責任と自覚、そして豊かな感性を備えた、安全で質の高い看護を提供できる看護師を育てることを目標とする。		
定数	80名/1学年		
入学者数	82名（平成28年度）	在籍者数	258名（平成29年度7月）
カリキュラム時間数	3105時間：104単位		
成績評価基準	所定時間数の三分の二以上の出席時間数を満たしていること 認定試験において、すべて60点（C評価）以上であること		
卒業認定基準	104単位をすべて修得している 出席すべき日数の三分の二以上の出席を満たしている		
取得可能な資格	看護師国家試験の受験資格 専門士（医療専門課程）		
卒業者数	78名（平成28年度）		
進学者	2名（京都府医師会看護専門学校助産学科、日本福祉大学）		
就職率	97.4%		
主な就職先	京都大学医学部附属病院、京都第一赤十字病院、京都府立医科大学附属病院 国立病院機構南京都病院、医仁会武田総合病院、愛生会山科病院、新京都南病院、清仁会シミズ病院 等		

【2年課程】

教育目標	本校の2年課程の学生は、年齢層も幅広く教育背景もさまざまである。そのため准看護師教育で学んだことを土台に、学生が主体的・自主的に学習し科学的根拠に裏付けされた看護実践ができるカリキュラムの構築を考えた。以上のことから問題解決能力・応用能力・判断能力を身につけ、専門職業人としての責任と自覚、そして豊かな感性を備えた安全で質の高い看護を提供できる看護師を育てることを目標とする。		
定数	80名/1学年		
入学者数	69名（平成28年度）	在籍者数	132名（平成29年度7月）
カリキュラム時間数	2190時間：68単位		
成績評価基準	所定時間数の三分の二以上の出席時間数を満たしていること 認定試験において、すべて60点（C評価）以上であること		
卒業認定基準	68単位をすべて修得している 出席すべき日数の三分の二以上の出席を満たしている		
取得可能な資格	看護師国家試験の受験資格 専門士（医療専門課程）		
卒業者数	64名（平成28年度）		
進学者	0名		
就職率	100%		
主な就職先	京都府立医科大学附属病院、シミズ病院、愛生会山科病院、京都武田病院、西京都病院、京都民医連中央病院、宇治武田病院 等		

【准看護科】

教育目標	<p>准看護科は、以下の内容を強調し教育を行う。</p> <p>①人間の生活や疾病を持った人の心を理解したうえで、対象とのコミュニケーションができるように教授する。②患者の状態に応じて、看護技術を正確に、安全・安楽に行うことができるよう教授する。③患者の状態や変化を適切に報告し、記録できるよう教授する。④患者の人権を守るとともに、倫理に基づいた行動がとれるよう教授する。⑤准看護師の役割を認識し、他の医療従事者と協調できるよう教授する。</p>		
定数	40名／1学年		
入学者数	80名（平成28年度）	在籍者数	124名（平成29年度7月）
カリキュラム 時間数	1890時間		
成績評価基準	<p>所定時間数の三分の二以上の出席時間数を満たしていること</p> <p>認定試験において、すべて60点（C評価）以上であること</p>		
卒業認定基準	<p>1890時間のすべての科目を修得している</p> <p>出席すべき日数の三分の二以上の出席を満たしている</p>		
取得可能な 資格	准看護師資格試験の受験資格		
卒業者数	63名（平成28年度）		
進学者	40名（京都府医師会看護専門学校、京都府看護専修専門学校等）		
就職率	36.5% ※全体の61.9%は本校2年課程に進学のため		
主な就職先	<p>長岡ヘルスケアセンター、淀さんせん会金井病院、京都武田病院、高井病院、 東山サナトリウム 等</p>		

(3) 教職員

課 程	看 護 専 門 課 程			看護高等課程
	助産学科	看護学科（3年課程）	看護学科（2年課程）	准看護科
校 長	1名			
副 校 長	3名			
教務主任	1名	1名	1名	1名
教務副主任	1名	3名	1名	1名
実習調整者	1名 (教務副主任が兼任)	1名 (教務副主任が兼任)	1名 (教務副主任が兼任)	1名 (教務副主任が兼任)
専任教員	2名	11名	8名	5名
講 師	10名以上	50名以上	40名以上	60名以上
教育顧問	1名			
事 務 長	1名			
事務職員	3名			
教務事務職員	3名			
図書司書	2名			
学 校 医	1名			
カウンセラー	1名			

(4) キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育	<p>就職ガイダンスの実施</p> <p>平成28年6月29日(水) 16:45~17:45</p> <p>京都府看護協会 常任理事 安井 邦子 先生 相談員 藤田 治子 先生</p>
実践的 職業教育	<p>卒業前演習の実施</p> <p>卒業記念講演</p> <p>平成29年2月28日(火) 14:00~16:00</p> <p>会場：京都府医師会館 3階 310会議室</p> <p>講演テーマ：「地域で暮らし、最期まで自分らしく生きたいに寄り添う」</p> <p>講師：宇都宮 宏子 先生 (在宅ケア移行支援研究所)</p>

(5) 様々な教育活動・教育環境

【学校行事】

4月	入学式・オリエンテーション・新入生歓迎会・禁煙講座
5月	看護の日の取組
6月	バレーボール大会（准看護科）
7月	就職ガイダンス・ケーススタディ発表会（3年課程）
8月	カムバックスクール・ケーススタディ発表会（2年課程）
9月	保証人・保護者会（看護科）
10月	バレーボール大会（看護科）・学校祭・防災訓練・禁煙講座
11月	創立記念日・慰霊祭
12月	保証人・保護者会（准看護科）
1月	—
2月	看護観発表会（准看護科）・卒業前演習
3月	卒業記念講演・卒業式

【教育環境】

5階	第1・第2合同教室
4階	体育ホール、研究室、演習室、倉庫、相談室
3階	第1・第2実習室、在宅看護実習室、母性・助産実習室、演習室・更衣室・教室
2階	教室、図書室、PC室、標本室、教材室
地下	学生ホール

(6) 学生の生活支援

- ・学生支援の組織：クラス担任制にて運営。個人面談、保護者面談等で学生の把握。
- ・心のケアのための個別面談の実施：スクールカウンセラーによる相談室（毎水曜日）
- ・保護者・保証人会の実施 1回/年

(7) 学生納付金・修学支援

【学生納付金】

課 程 項 目	看 護 専 門 課 程			看護高等課程
	助産学科	看護学科 (3年課程)	看護学科 (2年課程)	准看護科
入学検定料	25,000円	25,000円	25,000円	25,000円
入 学 金	300,000円	280,000円	275,000円	200,000円
授 業 料	660,000円	420,000円	450,000円	300,000円
施設整備費	60,000円	180,000円	120,000円	120,000円
実習環境整備費	260,000円	204,000円	100,000円	90,000円

【修学支援】

1. 日本学生支援機構奨学金
2. 京都府看護師等修学資金
3. 京都府高等学校等就学支援金
4. 多数の施設からの奨学金制度

(8) 学校の財務

一般社団法人京都府医師会「貸借対照表」において電子公告

(9) 学校評価

京都府医師会看護専門学校 ホームページに掲載